

# 警察官 (I 類) 教養試験問題

平成 24 年 9 月 17 日 (月) 実施

※ 指示があるまで開いてはいけません。

**【注意事項】**

1. 問題は全部で 50 題、25 ページです。時間は 2 時間です。
2. 乱丁、落丁があれば、申し出てください。
3. 解答用紙の記入方法は次のとおりです。
  - (1) 組番号、試験区分、受験番号はあらかじめ記入・マークされていますので、誤りがな  
いか確認してください。
  - (2) 受付番号を正しく記入し、該当する番号の○を HB の鉛筆又はシャープペンシルで黒  
く塗りつぶしてください。

【例】 3 組、試験区分男性警察官 I 類、受験番号123 番、受付番号654 番の受験者は、  
下記ようになります。

	0	0	3
	番号		
組 番 号	●●○		
	①①①		
	②②②		
	③③●		
	④④④		
	⑤⑤⑤		
	⑥⑥⑥		
	⑦⑦⑦		
	⑧⑧⑧		
⑨⑨⑨			

	I 類	
	試験区分	
警 察 官 男 性	I 類	●
	II 類	○
	III 類	○
警 察 官 女 性	I 類	○
	II 類	○
	III 類	○

	0	0	1	2	3
	受験番号				
	●●○①①				
	①①●①①				
	②②②●②				
	③③③③●				
	④④④④④				
	⑤⑤⑤⑤⑤				
	⑥⑥⑥⑥⑥				
	⑦⑦⑦⑦⑦				
	⑧⑧⑧⑧⑧				
⑨⑨⑨⑨⑨					

	0	0	6	5	4
	受付番号				
	●●○①①				
	①①①①①				
	②②②②②				
	③③③③③				
	④④④④●				
	⑤⑤⑤●⑤				
	⑥⑥●⑥⑥				
	⑦⑦⑦⑦⑦				
	⑧⑧⑧⑧⑧				
⑨⑨⑨⑨⑨					

- (3) 教養試験解答欄は、各問題の解答番号 1 から 5 のうち正しいと思う解答番号の○を  
HB の鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。
  - (4) 各問題とも正解は一つですから、二つ以上塗ると誤りになります。
  - (5) 一旦記入してから書き直す場合は、消しゴムできれいに消してください。  
※ 砂消しゴムは絶対に使わないでください。
  - (6) 解答用紙にある注意事項をよく確認してください。
4. 問題の計算などでメモをしたい場合は、問題用紙の余白を使ってください。
  5. 試験時間中に問題集を切り取る、計算機を使用する、携帯電話を操作するなどの行為は、  
一切禁止します。
  6. 試験終了後、この問題集は持ち帰ることができます。

[No. 1] 経済的自由権に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 経済的自由権には職業選択の自由や財産権の保障などが含まれるが、これらの権利は福祉国家を実現するという社会政策的な観点から制限されることがある。
- (2) 職業を選択する自由があっても、それを遂行する自由がなければ職業選択の自由を規定した意義が没却されるため、日本国憲法は明文で営業の自由を保障している。
- (3) 薬局設置の距離制限を定めた薬事法をめぐる訴訟において、最高裁判所は、職業選択の自由も合理的な制限を受けるとして、薬局設置の距離制限は憲法違反ではないと判示した。
- (4) 職業選択の自由は日本に居住する外国人にも等しくおよぶことから、日本国民と同様にすべての職業につくことができる。
- (5) 日本国憲法は「財産権は、これを侵してはならない」と規定するが、この規定は私有財産制を保障するものであって、個人の現に有する具体的な財産上の権利を保障するものではない。

[No. 2] わが国の裁判所および裁判官に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 最高裁判所の裁判官は内閣の指名に基づいて天皇が任命し、最高裁判所以外の裁判官は最高裁判所の指名した者の名簿により内閣が任命する。
- (2) 下級裁判所の裁判官は、任期が10年とされ定年の制度もあるが、最高裁判所の裁判官については、任期の定めはなく定年の制度も存在しない。
- (3) 裁判所は憲法上、最高裁判所、高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所の5種類が設けられている。
- (4) 一般公務員に対する懲戒処分には罷免も含まれるが、裁判官については、罷免が憲法上制限されているため懲戒による罷免は許されない。
- (5) 最高裁判所裁判官の国民審査は、任命後最初の衆議院議員総選挙および参議院議員通常選挙の際に行われ、その後10年を経過するごとに行われる。

[No. 3] 選挙制度に関する記述中の空所A～Cに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。  
 選挙制度は多岐にわたるが、一選挙区から一人の議員を選出する選挙制度を（ A ）  
 という。また、各政党の得票に応じて議席を配分する選挙制度を（ B ）という。  
 （ A ）の問題点としては、（ C ）ことがある。

	A	B	C
(1)	小選挙区制	比例代表制	小党乱立を招きやすい
(2)	比例代表制	小選挙区制	死票が多くなりやすい
(3)	小選挙区制	比例代表制	死票が多くなりやすい
(4)	大選挙区制	小選挙区制	死票が多くなりやすい
(5)	比例代表制	大選挙区制	小党乱立を招きやすい

[No. 4] 環境保全に関する条約についての記述として、妥当なのはどれか。

- (1) ラムサール条約とは、有害廃棄物の国境を越える移動およびその処分に関して規制を加える条約である。
- (2) 世界遺産条約とは、自然的な記念物や貴重な動植物の生息地を守る条約であり、文化的に価値の高い遺産は保護の対象ではない。
- (3) ワシントン条約とは、あらゆる野生動物の国際取引を規制する条約であり、対象は生物だけでなく、はく製・毛皮・きば等も含まれる。
- (4) 気候変動枠組み条約とは、オゾン層保護を目的とする、国際的な対策の枠組みを定めた条約である。
- (5) 生物多様性条約とは、生物の生息環境の保全と生物資源の持続可能な利用を目的とする条約である。

[No. 5] 財政の機能に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) ポリシー・ミックスとは、景気・物価・国際収支の同時安定をめざして、財政政策を金融政策や為替政策と一体的に運用することをいう。
- (2) 資源配分の機能とは、所得の不平等を是正するために累進課税制度を適用したり、社会保障制度を通じて所得格差の縮小を図ることをいう。
- (3) フィスカル・ポリシーとは、累進課税制度や社会保障制度を組み入れておくと、財政が自動的に景気を調節する機能をもつことをいう。
- (4) ビルトイン・スタビライザーとは、景気変動に対して政府が公共支出や税の増減を行い、有効需要を適切に保ち、景気の安定化に努めることをいう。
- (5) 所得再配分の機能とは、市場機構に委ねていたのではその供給が行われにくい道路や橋などの公共財を政府が関与し供給することをいう。

[No. 6] わが国の社会保障制度に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 1980年代には、従来の国民年金を全員加入の基礎年金とし、被用者は共済年金、公務員は厚生年金が、それぞれ在職中の各人の報酬に応じて給付される基礎年金制度が導入された。
- (2) 1990年代には、年金改革関連法が成立し、厚生年金と共済年金の支給開始年齢を段階的に65歳から60歳に引き下げる措置がとられた。
- (3) 2000年代には、企業や加入者が、一定の方式で保険料を拠出し、給付額については約束がされない確定拠出年金が導入された。
- (4) 2000年代には、40歳以上の人がかかる保険料と国・地方公共団体の負担する公費を財源として、介護が必要と認められた人に、介護サービスの費用が給付される老人保健制度がスタートした。
- (5) 公的年金制度は、在職中に積み立てた保険料で定年退職後の年金を支払う積立方式が制度発足時から変わることなく採用されている。

[No. 7] 平成23年の地方自治法の改正に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 地方公共団体の議会の議員定数について、人口に応じた上限数が新たに規定された。
- (2) 法定受託事務に係る事件については、条例で議会の議決事件として定めることができなくなった。
- (3) 特別地方公共団体のうち、全部事務組合、役場事務組合および財産区が廃止された。
- (4) 都道府県の条例の制定改廃に関する総務大臣への報告義務が撤廃された。
- (5) 直接請求代表者においては、選挙権の失権者等を除外する資格制限が撤廃された。

[No. 8] 平成24年4月に総務省が発表した人口推計(平成23年10月1日現在)に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) わが国の社会増減(入国者数から出国者数を引いたもの)をみると、日本人は前年に比べ減少しているが、外国人は前年に比べ増加している。
- (2) わが国の総人口を男女別に見ると、男女とも前年に比べて減少しているが、減少率は女性のほうが大きい。
- (3) わが国の人口を都道府県別に見ると、全ての都道府県において前年に比べ人口は減少している。
- (4) 都道府県別人口では、全ての都道府県において65歳以上人口が0~14歳人口を上回っている。
- (5) 都道府県別人口では、全ての都道府県において15~64歳人口の割合が最も高いのは東京都である。

[No. 9] 平成23年に制定・施行されたスポーツ基本法に関する記述のうち、正しいものの組合せとして、妥当なのはどれか。

ア スポーツの推進のための体系的な法律としては、わが国初のものであり、議員立法によって成立した。

イ 基本理念において、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利であるとしている。

ウ プロスポーツ選手を含むスポーツ選手が国際競技大会等において優秀な成績が収められるよう、競技水準の向上を推し進める旨を規定している。

エ 施行から2年以内に、スポーツに関する施策を総合的に推進するための機関としてスポーツ庁を設置すると規定している。

- (1) ア、イ
- (2) ア、ウ
- (3) イ、ウ
- (4) イ、エ
- (5) ウ、エ

[No.10] 享保の改革に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 財政では、上米の制による年貢率の引き上げにより幕府直轄領の年貢増徴をはかった。
- (2) 法整備では、老中が中心となって公事方御定書を編纂して裁判や刑罰の基準を定めた。
- (3) 人材登用では、役職の基準を廃止して功績によって禄高を加算する足高の制を設けた。
- (4) 金銭貸借の訴訟では、幕府に訴訟させず当事者同士で解決させる相対済し令を出した。
- (5) 都市政策では、民意を広く反映させるための目安箱が江戸の評定所にのみ設置された。

[No.1 1] 明治時代の士族の反乱に関する記述のうち、正しいものの組合せとして、妥当なのはどれか。

- ア 1874年、前参議前原一誠は郷里の佐賀の不平士族にむかえられて征韓党の首領となり、政府に対して反乱をおこした。
- イ 1876年に廃刀令が出され、秩禄処分が断行されると、復古的攘夷主義をかかげる熊本の不平士族の敬神党（神風連）が反乱をおこし、熊本鎮台をおそった。
- ウ 福岡県の不平士族による秋月の乱、前参議江藤新平による萩の乱など、士族の武装蜂起があいついでおこったが、反乱はいずれも政府によって鎮圧された。
- エ 1877年、下野・帰郷していた西郷隆盛を首領として、私学校生らの鹿児島士族を中心とした最大規模の士族反乱が発生した。

- (1) ア、エ
- (2) イ、ウ
- (3) ウ、エ
- (4) ア、ウ
- (5) イ、エ

[No.1 2] フランス革命前後に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 革命以前の国民は貴族が第一身分、農民や商工業者などの平民が第二身分と区別されていた。
- (2) 平民の代表者たちは自分たちを立法議会と称して、憲法制定後も絶対に解散しないと誓った。
- (3) 国王は武力で議会を弾圧しようとしたため、パリの民衆は7月にバスティーユ牢獄を襲撃した。
- (4) ルイ16世は王妃マリ＝アントワネットとともにイギリスに追放され、その地で生涯をおえた。
- (5) 8月10日事件の後、男女普通選挙による国民議会在が招集されて第一共和政の樹立が宣言された。

[No.1 3] 三国時代に関する記述の空所に入るものとして、妥当なのはどれか。

後漢滅亡後、中国では三国時代にはいるが、その三国とは魏・呉・( )である。

- (1) 殷
- (2) 秦
- (3) 隋
- (4) 元
- (5) 蜀

[No.1 4] 海岸の地形に関する記述中の空所A～Cに入る語句の組合せとして、妥当なのはどれか。  
沿岸州・砂州などによって外洋から切り離された湖を（ A ）といい（ B ）が  
それにあたる。

陸繋島は、砂州が発達して沖合の島が陸続きとなったものをいい（ C ）がそれにあ  
たる。

	A	B	C
(1)	ラグーン	洞爺湖	函館
(2)	ラグーン	サロマ湖	函館
(3)	砂嘴	洞爺湖	函館
(4)	砂嘴	サロマ湖	天橋立
(5)	トンボロ	洞爺湖	天橋立

[No.1 5] アングロアメリカの鉱工業に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 中部大西洋岸はシリコンプレーンに代表されるように先端技術産業が立地している。
- (2) 中西部はシリコンヴァレーに代表されるように先端技術産業が発達している。
- (3) ニューイングランドはアメリカで最も古い工業地域であり、ボストンはその代表都市である。
- (4) 南部は大消費地を背景に大都市型の工業が発達しており、フィラデルフィアはその代表都市である。
- (5) 太平洋岸は農業地域を背景に食品加工・農業機械などの関連工業が発達しており、ミネアポリスはその代表都市である。

[No.1 6] 日本の儒教に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 中江藤樹は、孝を重視し、「時<sup>とき</sup>（時制）」と「処<sup>ところ</sup>（場所）」、「位<sup>ぐあい</sup>（身分）」に応じた道徳を実践していくことが重要であると説き、近江聖人とよばれた。
- (2) 荻生徂徠は、中国の朱子学を積極的にとり入れて「上下定分の理」を説き、幕藩体制をささえる学問としての儒教の基礎を固めた。
- (3) 山鹿素行は、塾を開いて多くのすぐれた門人を輩出し、朱子学の立場からの教えだけでなく、神道と結びつけた独自の教えである垂加神道を展開した。
- (4) 山崎闇斎は、観念的な修養説を批判し、直接古典を学べという古学の立場をとり、従来の武士道のあり方を批判し、道徳的指導者としての武士のあり方を士道として体系化した。
- (5) 林羅山は、古い言葉はそれが当時使われていた言葉遣いや風俗・制度などをふまえて理解されるべきだとする古文辞学の方法を主張した。

[No.17] 次のA～Dのうち『万葉集』の代表的歌人を選んだ組合せとして、妥当なのはどれか。

- A 柿本人麻呂
- B 藤原定家
- C 大伴家持
- D 紀貫之

- (1) A、C
- (2) A、D
- (3) B、C
- (4) B、D
- (5) C、D

[No.18] 次のことわざ・慣用句の中のうち意味の異なるものとして、妥当なのはどれか。

- (1) 弘法にも筆の誤り
- (2) 上手の手から水がもれる
- (3) 船頭多くして船山にのぼる
- (4) 猿も木から落ちる
- (5) 河童の川流れ

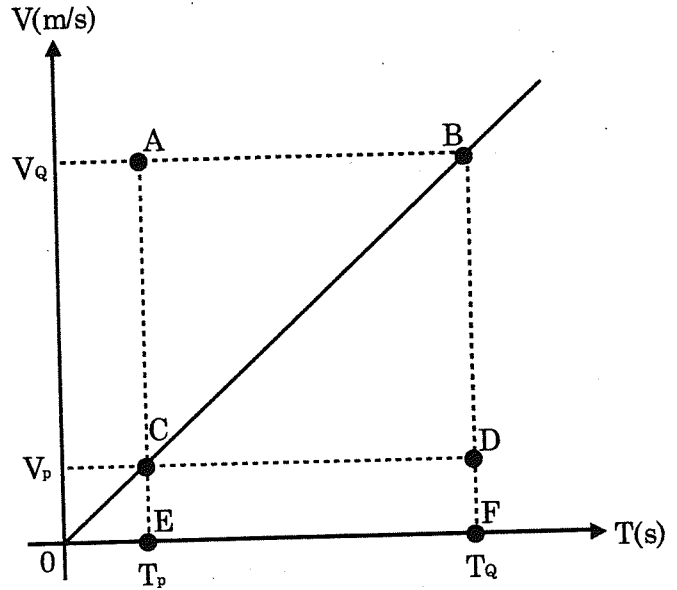
[No.19] 次の熟語の組合せのうち類義語になっているものとして、妥当なのはどれか。

- (1) 帰納 — 演繹
- (2) 悠長 — 鷹揚
- (3) 原理 — 応用
- (4) 煩雑 — 簡易
- (5) 協調 — 排他



[No.2 0] 次の図は、ある自動車等加速度直線運動をしたときの速度と時間の関係を表したものである。地点Pを通過した瞬間の速度を $V_p$ 、時刻を $T_p$ とし、地点Qを通過した瞬間の速度を $V_q$ 、時刻を $T_q$ とすると、PQ間の距離を表すものとして、妥当なのはどれか。

- (1) CBの長さ
- (2) CBの傾き
- (3) CAの長さ
- (4) 三角形CDBの面積
- (5) 台形CEFBの面積



[No.2 1] 金属の反応に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) Ptは王水と反応する。
- (2) Cuは室温で水と反応する。
- (3) Snは高温水蒸気と反応する。
- (4) Auは加熱空気中で酸化物になる。
- (5) Agは室温の空気中で酸化物になる。

[No.2 2] 次の植物のうち、短日植物として、妥当なのはどれか。

- (1) アブラナ
- (2) キク
- (3) トウモロコシ
- (4) トマト
- (5) コムギ

[No. 2 3] 次のA～Dの示準化石と時代区分の組合せとして、妥当なのはどれか。

A カヘイ石      B 三葉虫      C アンモナイト      D イノセラムス

- |     | A   | B   | C   | D   |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) | 新生代 | 古生代 | 中生代 | 中生代 |
| (2) | 古生代 | 古生代 | 中生代 | 新生代 |
| (3) | 中生代 | 新生代 | 新生代 | 古生代 |
| (4) | 古生代 | 古生代 | 新生代 | 中生代 |
| (5) | 新生代 | 中生代 | 古生代 | 新生代 |

[No. 2 4] 次の英文を「必要書類を月末までに国際事業部に送らなければならない」という意味の文にするために ( ) に入れるものとして、最も妥当なのはどれか。

The necessary documents must ( ) the International Business Division by the end of this month.

- (1) to send
- (2) send
- (3) sending
- (4) be sent to
- (5) send to

[No. 2 5] 次の英文を「この前の日曜日、私のクラスの男子全員がサッカーの試合を見に行った」という意味の文にするために ( ) に入れるものとして、最も妥当なのはどれか。

( ) boys in my class went to see the soccer game last Sunday.

- (1) All
- (2) Every
- (3) Everyone
- (4) Whoever
- (5) Each

[No.2 6] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

How can one find more value in memory? The most natural way to begin is to decide what subject one is really interested in—poetry, fine cuisine, the history of the Civil War, or baseball—and then start paying attention to key facts and figures in that chosen area. With a good grasp of the subject will come the knowledge of what is worth remembering and what is not. The important thing to recognize here is that you should not feel that you *have to* absorb a string of facts, that there is a right list you must memorize. If you decide what *you* would like to have in memory, the information will be under your control, and the whole process of learning by heart will become a pleasant task, instead of a chore\*<sup>1</sup> imposed from outside. A Civil War buff\*<sup>2</sup> need not feel compelled to know the sequence of dates of all major engagements\*<sup>3</sup>; if, for instance, he is interested in the role of the artillery\*<sup>4</sup>, then only those battles where cannons\*<sup>5</sup> played an important part need concern him. Some people carry with them the texts of choice poems or quotations written on pieces of paper, to glance over whenever they feel bored or dispirited\*<sup>6</sup>. It is amazing what a sense of control it gives to know that favorite facts or lyrics are always at hand. Once they are stored in memory, however, this feeling of ownership—or better, of *connectedness*\*<sup>7</sup> with the content recalled—becomes even more intense.

Of course there is always a danger that the person who has mastered a domain of information will use it to become an overbearing\*<sup>8</sup> bore\*<sup>9</sup>. We all know people who cannot resist flaunting\*<sup>10</sup> their memory. But this usually occurs when someone memorizes only in order to impress others. It is less likely that one will become a bore when one is intrinsically\*<sup>11</sup> motivated—with a genuine interest in the material, and a desire to control consciousness, rather than in controlling the environment.

[語義]

chore\*<sup>1</sup> 仕事 / buff\*<sup>2</sup> マニア / engagement\*<sup>3</sup> 戦闘 / artillery\*<sup>4</sup> 砲兵隊 / cannon\*<sup>5</sup> 大砲 /  
dispirited\*<sup>6</sup> 意気消沈した / connectedness\*<sup>7</sup> 結びつき / overbearing\*<sup>8</sup> 尊大な /  
bore\*<sup>9</sup> うんざりさせる人 / flaunt\*<sup>10</sup> 誇示する / intrinsically \*<sup>11</sup> 内発的に

- (1) 興味の対象について正しく把握すれば、記憶する価値のあるものとならないものを区別することができる。
- (2) 自分の好きなことを記憶する場合でも、ある程度の義務感や外的な強制力は必要である。
- (3) 南北戦争マニアであれば、大砲が重要な役割を果たした戦闘に的を絞るよりも、主要な出来事すべてのデータを知ろうとするべきである。
- (4) 特定領域の情報を多く知る人間は皆、必ず尊大で鼻持ちならない人間になる。
- (5) お気に入りの詩などを紙に書いて持ち歩く場合には、ただ記憶しているだけの場合よりも、内容を所有しているとか、それと結びついているといった感覚が強くなる。

[No. 27] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

Of all music's forms, opera generates most rage, excitement and passion. It is the one musical form that has no meaning without the oxygen of performance: it lives and breathes in the charged\*<sup>1</sup> atmosphere of public debate and politics. Opera did not emerge gradually, like the symphony or the concerto\*<sup>2</sup>, it burst explosively onto the scene in the sixteenth century in a flurry\*<sup>3</sup> of invention and controversy. Today, four hundred years later, in London, one of the world's great cultural centres\*<sup>4</sup>, you can't even rebuild a new opera house without the whole country having an opinion about it. The building of an opera house has always been seen as a political act, one that confirms the status or power of a ruler, a city or a nation. The political furore\*<sup>5</sup> that accompanies the erection of an opera house isn't just because of its expense; it is also because people are well aware that it is a statement, too, of the values and priorities of the society or clique\*<sup>6</sup> that builds it.

[語義] charged\*<sup>1</sup> 熱のこもった / concerto\*<sup>2</sup> 協奏曲 / flurry\*<sup>3</sup> 疾風 /  
centres\*<sup>4</sup> 中心 / furore\*<sup>5</sup> 騒動 / clique\*<sup>6</sup> 小集団

- (1) オペラは最も形式的な音楽でありながら、人間の怒りや興奮、熱狂から生まれた楽曲形態である。
- (2) オペラは、徐々に形式が整えられていった交響曲や協奏曲と異なり、16世紀に突如として出現した。
- (3) ロンドンに限らず様々な都市や国家で、オペラハウスの建設は常に政治的な動きとは無縁に行われてきた。
- (4) 今から400年経ったとしても、国全体の意見がまとまらないのでロンドンのオペラハウスを建て直すことはできない。
- (5) オペラハウスの高額な建設費用よりも社会福祉関係の予算を優先すべきであるという国民の主張は、選挙のたびに起こっている。

[No. 28] 次の文章中の空欄  ~  に当てはまる内容の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

文化の  とは、文化は過去から現在につながっている、あるいは現在の文化には過去の文化がひきつがれているということである。近世以前から伝承されている中元や歳暮などの贈りもののやりとりは、こうした文化の  を表象している。

文化の  とは、文化は決して固定したものではない、文化は絶えず変化をつづけているということである。その変化とは、既成の文化要素の変化にかぎらない。あたらしい文化要素の受容も含まれている。近代以降、欧米から受容されたクリスマス、バレンタインデー、父の日、母の日の贈与は、こうした文化の  を表象している。

文化の  とは、文化要素は絶えず生成されるということである。このことは、文化というものには新旧の諸要素が並存していることを意味している。一九七〇年代に企業の販売戦略によって創案されたホワイトデーのお返しなどは、こうした  を表象しているとみてよからう。

近代以降、日本社会でおこなわれている贈りもののやりとりは、こうした 、、 という、日本文化の三つの属性を見事に表象している。

- |     | ア   | イ   | ウ   |
|-----|-----|-----|-----|
| (1) | 可変性 | 創出性 | 連続性 |
| (2) | 可変性 | 連続性 | 創出性 |
| (3) | 創出性 | 可変性 | 連続性 |
| (4) | 創出性 | 連続性 | 可変性 |
| (5) | 連続性 | 可変性 | 創出性 |

[No.29] 文章A～Dを並べ替えて意味が通る文章にしたときの順番として、最も妥当なのはどれか。

A 科学的な研究によって、古くから信じられてきた、赤ちゃんをめぐるいくつかの迷信は崩壊した。その昔は、目も見えず耳も聞こえないと信じられてきた赤ちゃん、今では胎児の時から耳は聞こえ、生まれてすぐに目が見えることが知られている。白紙の状態で生まれると信じられていた頃は、オオカミに育てられればオオカミ人間ができる、と信じられてきた。今ではそれも真実からほど遠いことがわかっている。

赤ちゃんは高い能力をもって生まれてくることがわかったのだ。

B そしてこの脳の発達と密接に関係しているのが、“モノを見る”能力の発達だ。

“見る”能力は複雑だ。モノの形を見極め、たくさんの人の顔を見て覚え、さらには二次元にすぎない絵画や映像の中に奥行きを感じ、階段の段差を感じる……それぞれ、非常に高度で複雑な脳の仕組みと関連している。こんな複雑な仕組みが、なんと生後八ヶ月という短期間にできるのだ。

赤ちゃんのもつ、何より高い能力は、短い間に環境に合わせて変化していく、その“発達能力”にこそあるといえる。

C 赤ちゃんはもっとも身近にいる、未知の生命体だ。

姿形は私たちと同じ人間ではあっても、何を見て何を考えているか、まったくわからない。私たちの近くにいるにもかかわらず、赤ちゃんは別世界の住人なのだ。

こうした赤ちゃんの世界を調べるべく、研究が進んだのはこの三〇年ほどだ。言葉を喋らない赤ちゃんを対象とした実験に、果敢に取り組んだ研究者たちによって、赤ちゃん世界の謎は少しずつ明らかになっていった。

D そうはいつでも、赤ちゃんは大人のミニチュアではない。赤ちゃんには、私たちと決定的に違うところがある。

それは、脳だ。眼や耳という感覚器官ではなくて、脳が決定的に違うのだ。

生まれたばかりの赤ちゃんの脳は、未完成なのだ。そして生まれてから八ヶ月の間に劇的に発達する。

- (1) A - B - D - C
- (2) A - D - B - C
- (3) A - D - C - B
- (4) C - A - D - B
- (5) C - B - A - D

[No.30] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

自然の観察から始まった科学であったけれど、近年になって(だいたい20世紀くらいから)、理論が先行するようになった。それまでは、現象の観察から法則性を見出した。まず実験をして、そこから道理を導いた。しかし、観察や実験ができる範囲のことがだんだん確かめられ、知見が蓄積してくると、既存の理論に立脚した理論が組み立てられるようになる。これまでみんなで協力して築いた理屈を駆使して、どんどん未知の領域へ想像を向ける。

そういった先進の理論は、大まかにいえば、「こう考えたらどうだろう? こう考えれば辻褄が合うのでは?」という仮説である。その考え方が正しいかどうかは、すぐにはわからない。ただ、そう考えることによって矛盾が大幅に少なくなる、という意味で、「確からしい」という感覚をみんなに与える。そして、その後、技術的な問題を克服して、それが実験で確かめられるようになる。

この頃では、「確かそうな仮説」を確かめるために実験を行うのである。こうして、最先端科学では、さきに理屈があり、そのあと(何十年もあとだったりする)実験で確認される、という事例が増えてきた。

この例からもわかるように、「科学的」というのは「実験的」という意味ではない。実験は、科学の道具の一つである。実験よりももっと大切なのは、理屈、つまり「考え方」である。だから、科学的ということを一一般の人の生活のレベルに当てはめれば、たぶん、「よく理屈を考えて」というくらいの意味になるだろう、と僕は思う。よく理屈を見極める人が、科学的な人である。

- (1) 実験による知見が蓄積してくるにつれて、近年では実験は既存の観察結果を確認するだけのものになり、実験よりも観察の方が大切であるという考え方が広まっている。
- (2) 科学の道具の一つである実験よりも大切なのは考え方であり、よく理屈を見極めることのできる人が、科学的な人である。
- (3) 先進の理論とは、多数の研究者が協力して築いた結論であり、未知の領域へ想像を向けることによって技術的な問題を克服するための手段でもある。
- (4) 実験は科学の道具の一つにすぎず、最近の科学は、確かそうな仮説を確かめるために実験を行っているだけであり、最先端科学とは名ばかりで既存の理論の再確認にすぎない。
- (5) 科学の方法は、現象の観察によって法則性を見出してから実験をして道理を導くというものであったが、最近では理論が先行して実験は不要になりつつある。

[No.3 1] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

「生活を豊かにするデザイン」というとき、それでは「豊かな生活」とはいったいどんな生活なのかという問いが生ずる。椅子やテーブルや食器などのデザインが暮らしを経済的に豊かにするとは誰も思わない。したがって、この「豊かさ」は、メンタルな豊かさということになる。その「豊かさ」は「心地良さ」と言い換えることもできる。

「心地良い」生活を支えるデザインとはどんなデザインなのか。そうしたデザインは、すでにふれたように、時代の技術、時代の素材、経済的計画などのほかに、新たな生活様式の提案や社会的要請、さらには美意識をふくめた感覚的な要素、また市場的な条件などを考慮したものの中から出現してくるといえるだろう。

デザインを成立させている条件について、複雑な要素によっているモダンデザインではなく、もう少し素朴な状況の中で考えてみるとわかりやすいかもしれない。

わたしたちには「心地原則」というものがあるように思える。たとえば、どれほど狭いテント暮らしであっても、そこを少しでも快適にしたいという欲が誰にでもあるはずだ。山に登って、お弁当を食べるときにも、木陰を探し、座りやすい石や倒木があればそれに腰かける。わずかでも居心地の良さを求める。これが「心地原則」である。この原則が、わたしたちの生活のあり方を少しずつ変化させる可能性を持っている。

大昔、わたしたちは雨風を避けるために、洞穴を探したかもしれない。日本の民家の原型といわれる竪穴式住居は、植物によって雨風を防ぐ屋根と囲いを設けている。住居をつくるこうした作業は、どれも「心地原則」を背景にしている。つまり、自ら手にすることのできるテクノロジーや素材、あるいは経済的な条件の中で、できるだけ心地良いものや装置を考案（デザイン）する。これはわたしたちの心地良さを求めるいわば原則のようなものだ。

- (1) わたしたちの祖先が住居として洞穴ではなく竪穴式住居を選んだのは、植物によって雨風を防ぐ屋根と囲いを設けるつくりが、より「心地原則」を満足するのに優れていたからである。
- (2) 心地良い生活を支えるデザインは複雑な要素によってなりたっているが、もう少し素朴な状況であるモダンデザインの理論の中で考えてみるとわかりやすい。
- (3) 生活を豊かにするデザインとは、心地良い生活を支えるものであり、入手可能な技術や素材、経済的な条件の中でなるべく心地良いものをデザインする「心地原則」によって成り立っている。
- (4) 山に登った際に、木陰を探して石や倒木に腰かけるよりも狭くてもテントの中で休息をとるように、われわれの生活のあり方はわずかでも居心地の良さを求める方向に変化している。
- (5) 豊かな生活とは、椅子やテーブルや食器などのデザインがもたらす経済的に豊かな暮らしのことであり、新たな生活様式の提案や市場的な条件などを考慮することによりもたらされる。



[No.3 2] 次の文章の内容と一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

近年になって、一見恣意的と思えた自然界の形態にも、実は、造形の支配法則に基づく必然性の潜んでいることが徐々に説明されるようになった。植物の枝葉や山河の地勢などのフラクタル形態論、強度力学に則るカタツムリ・巻貝などの螺旋構造やミツバチの巣の六角柱ハニカム構造、表面張力による球状凝固現象など、事例には事欠かない。自然界に見られる形態には造化の目的と必然性が隠されており、そこで自然界に存在するための最適の形態があるとする機能論をもとに構築された学問が形態学（モルフォロジー）である。形態学は、もともと自然界における生物の機構や構造を理論化する目的から、解剖学、生体構造機構学、分類学など医学や生物学の分野で発展してきた経緯がある。しかし昨今、意匠性や機能性にひかれ、形態学を追究する技術者も少なくない。

人間は道具を手にする事で、初めて他の動物から差別化された。すなわち、人類の高度な文明は「ものづくり」の所産なのである。そして生活空間から天然物が追い出され、工業製品という人工物が大半を占めるようになった。工業において、技術者が製品を設計する「ものづくり」という行為は造形による機能の創造であり、製造された人工物（工業製品）は技術者によって設計された機能形体なのである。美しい意匠デザインも人間の感性を満たすという意味で、やはり機能設計に属するものといえる。このように有意に創造された人工物は形体によって価値を付加されたものであり、その価値によって支配された工業社会は「初めに形ありき」なのである。

われわれをとりまく生活環境には、天然物、人工物を問わず無数の形体が混在する。しかし、天然物と人工物の形を比べてみると、両者の間に歴然とした違いを見出すことができる。天然物は自由曲面からなり、常に唯一無二である。人間の容姿がすべて異なるように、自然界においてはひとつとして同じ形はない。

これに対し人工物には、形体の再現と大量生産が至上命令とされている。人間は技術によってつくりやすい形体の再生産を繰り返しているのである。極論すると、機械的につくり出すことができる人工形体は平面、円柱、球体に限られ、「ものづくり」とはこの基本3形状およびその組合せを生み出す術であるともいえる。

- (1) 「ものづくり」によって製造された工業製品は技術者によって設計された機能形体であるが、工業製品の意匠デザインは人間の感性を満たすだけのものなので機能設計とはいえない。
- (2) 機能論は、自然界における生物の機構や構造を理論化することを目的としており、医学や生物学の分野で発展してきた学問である。
- (3) 形態学は、自然界に見られる形態には造化の目的と必然性が隠されているとして、自然界に存在するための最適の形態があるとする学問である。
- (4) 自然界における形態というものは恣意的なものであると思われてきたが、そこには造形の支配法則に基づく必然性の潜んでいることが近年になって徐々に説明されるようになった。
- (5) われわれの生活環境には無数の形体が混在するが、人工物の形は天然物と違って常に唯一無二であり、ひとつとして同じ形はない。

[No.3 3] 次の文章の内容と一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

「広さ」は「長さ」「厚さ」「太さ」「大きさ」と同じ種類の言葉だろうか。小学校四年の教科書では面積が取り上げられているが、そこでは、花壇、ハンカチ、紙について、「広さ」と言っている。しかし「広い花壇」「広いハンカチ」「広い紙」と言ってみると、不自然な表現が混じっている。「広い花壇」は良いが、「広いハンカチ」「広い紙」とは言わないのである。一方、教科書では、正方形の面積を「大きさ」と言っていたが、これを使って「大きいハンカチ」「大きい紙」と言ってみると、こちらは自然である。（「広さ」と「広い・狭い」、「大きさ」と「大きい・小さい」等は品詞が異なるが、意味の共通性があるので、以下、便宜的に同じ語のように扱うことがある。）

同じ面積でありながら「広い」と言ったり、「大きい」と言ったりするのはどうしてだろう。面積には二種類あるのだろうか。

そこで「大きい紙」と「広い花壇」を比べてみると、違いが感じられる。「大きい・小さい」と言うのは、紙やはがきや切手であり、これらは手に持って扱える独立した物である。そうした物を手に持ったり、眺めたりして面積をはかっている。他方、「広い・狭い」と言うのは、花壇や畑や町であり、これらは空間を持っていて、その中に人が入って活動する場所である。地面と連続していて、独立していない。そうした場所の中に入って、動いてみたり、回りを見回したりして面積（空間の中の面）をはかっている。二つのはかり方の違いを確かめるために、畑や町については、「広い・狭い」だけでなく、「大きい・小さい」とも言えるので、二つの表現を比べてみよう。畑や町を「大きい・小さい」と言う時、その中に入ってはかっているのではない。山の上から遠くの畑や町を見下ろしたり、地図の中の境界線を見たりしている。対象物は小さくなっていて、全体の姿が見えるようになっている。これは、一枚のハンカチや紙を目の前に置いてはかるのと同じやり方である。また、車についても、「大きい・小さい」、「広い・狭い」と言えるが、「大きい車」は車の外から全体の姿を見てはかった車体の嵩（体積）であり、「広い車」は中に入って体を動かしてはかった空間の容量の意味である。

このように、「大きい・小さい」は私たちの身の回りにあるいろいろな物の面積（や体積）であり、「広い・狭い」はその中に入って座ったり動いたりする場所の面積であると考えられる。このことは、「大きい・小さい」が「～物」と言えて、「～場所」とは言えないこと、「広い・狭い」が「～場所」と言えて「～物」と言えないことから分かる。

- (1) 「大きい・小さい」は体積について使う言葉であり、面積については「広い・狭い」と言うのが自然である。
- (2) 「大きい車」と「広い車」は、見る者と見る対象の位置関係が異なるだけで、同じ意味である。
- (3) 畑や町を「大きい・小さい」と言う時のはかり方は、一枚のハンカチや紙を目の前に置いてはかるのと同じやり方である。
- (4) 花壇や畑や町は、手に持って扱える独立した物ではないので、「大きい・小さい」と表現する。
- (5) 畑や町について「大きい・小さい」というのは自然だが、一枚のハンカチや紙を「大きい・小さい」というのは不自然である。

[No.3 4] 論理に関する記述として、正しいのはどれか。

- (1) 「AならばBである」という命題が真であるとき、「BならばAである」という命題は必ず偽である。
- (2) 「AならばBである」という命題が真であるとき、「BでないならばAでない」という命題は必ず偽である。
- (3) 「AかつB」の否定は「Aでなく、かつBでない」である。
- (4) 「すべてのAがBである」の否定は「すべてのAはBでない」である。
- (5) 「AならばBである」という命題が真であるとき、AはBであるための十分条件である。

[No.3 5] ある60人のクラスの中で、国語、英語、数学の3科目の試験結果について、次のことがわかっているとき、3科目とも70点未満の生徒の人数として、正しいのはどれか。

- ア 国語が70点以上であった生徒は25人である。
- イ 英語が70点以上であった生徒は26人である。
- ウ 数学が70点以上であった生徒は30人である。
- エ 国語だけが70点以上であった生徒の人数は、国語と英語の2科目だけが70点以上であった生徒の2倍である。
- オ 英語だけが70点以上であった生徒の人数は、英語と数学の2科目だけが70点以上であった生徒の2倍である。
- カ 数学だけが70点以上であった生徒の人数は、数学と国語の2科目だけが70点以上であった生徒の2倍である。
- キ 3科目すべて70点以上であった生徒は7人である。

- (1) 5人
- (2) 6人
- (3) 7人
- (4) 8人
- (5) 9人

[No.3 6]  $3^6 \times 7^8$ を計算したとき、一の位の値として正しいのはどれか。

- (1) 1
- (2) 3
- (3) 5
- (4) 7
- (5) 9

[No.3 7] A～Fの6チームが野球の総当たり戦を行う。各チームは1日1試合ずつ行い、1日に合計3試合ずつ、5日で終了するようにするが、対戦のうち次の4試合の日程が決まっているとき、Fの5日目の対戦相手として、正しいのはどれか。

- 1日目 A対B
- 2日目 C対D
- 3日目 A対E
- 4日目 B対C

- (1) A
- (2) B
- (3) C
- (4) D
- (5) E

[No.3 8] A～Eの5人の生徒が、赤、青、白の3色のボールがたくさん入った袋から、2個ずつボールを取り出した。次のことがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。

- ア Aは異なる色のボールを2個取り出した。
- イ 赤のボールを取り出したのは3人だった。
- ウ Bは同じ色のボールを2個取り出した。
- エ Cを含めて3人が青のボールを取り出した。
- オ 5人の取り出したボールの色の組合せは、すべて異なっていた。

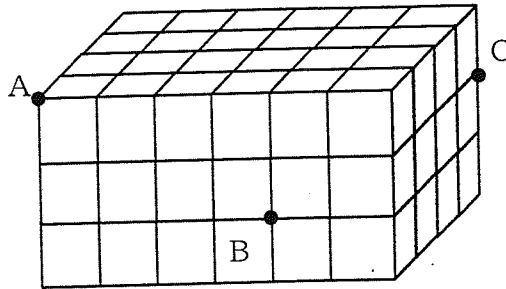
- (1) Aは白のボールを少なくとも1個は取り出した。
- (2) Bは2個とも赤のボールを取り出した。
- (3) Cは2個とも青のボールを取り出した。
- (4) Dが取り出したボールとEが取り出したボールの色は必ず1色は共通していた。
- (5) 白のボールを取り出したのは2人だった。

[No.3 9] A～Hのそれぞれ重さの異なる8個の分銅がある。天秤を使って、1回につき両方の皿に1個ずつの分銅を載せて重さを比較する場合、最も重い分銅と最も軽い分銅を確実に見つけるために天秤を用いる最少の回数として、正しいのはどれか。

- (1) 9回
- (2) 10回
- (3) 11回
- (4) 12回
- (5) 13回

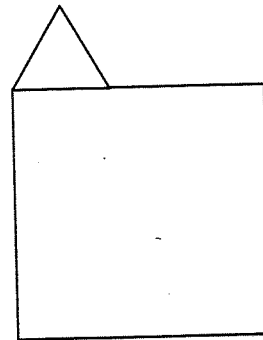
[No. 4 0] 同じ大きさの立方体 72 個を次の図のように重ねて直方体をつくる。この立体を点 A、B、C を通る平面で切断したとき、切断された立方体の個数として正しいのはどれか。

- (1) 20 個
- (2) 21 個
- (3) 22 個
- (4) 23 個
- (5) 24 個



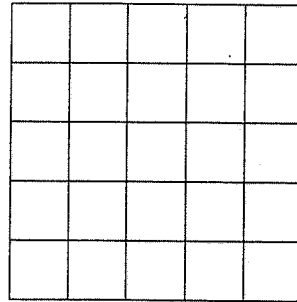
[No. 4 1] 次の図のような一辺の長さ 6 の正方形の端に重なるように一辺の長さ 2 の正三角形を置く。正方形の辺の上を正三角形が滑らないよう正方形のまわりを右回りに回転させ、正三角形が元の位置に戻ったとき、正三角形が通過した面積として正しいのはどれか。ただし、円周率は  $\pi$  とし、正三角形が一度通過した部分は重複して考えないものとする。

- (1)  $4\pi + 20\sqrt{3}$
- (2)  $8\pi + 12\sqrt{3}$
- (3)  $8\pi + 20\sqrt{3}$
- (4)  $12\pi + 12\sqrt{3}$
- (5)  $12\pi + 20\sqrt{3}$



[No.4 2] 黒い床に白い立方体を積み上げて、正面から見ても、右側面から見ても、上から見ても次の図のように見える立体をつくる時、必要な立方体の最少の個数として、正しいのはどれか。

- (1) 25 個
- (2) 45 個
- (3) 61 個
- (4) 89 個
- (5) 125 個



[No.4 3] ある展覧会の入場料は、おとな1人300円、子ども1人200円であり、割引券を利用すると、おとなは3割引、子どもは半額になる。この展覧会の昨日の入場者数は、おとなと子ども合わせて250人であった。そのうち割引券を利用したのは、おとなの入場者数の50%、子どもの入場者数の70%であり、入場料の合計は55,000円であった。このとき、割引券を利用したおとなの入場者数として、正しいのはどれか。

- (1) 60人
- (2) 75人
- (3) 90人
- (4) 105人
- (5) 120人

[No.4 4] 周囲1kmの池のまわりをAとBの2人がそれぞれ一定の速さで歩いた。同じ場所から同時に出発し、それぞれが反対方向に回った場合は6分ごとに会い、同じ方向に回った場合は30分ごとにAがBを追い抜いたとき、Aの歩いた速さとして正しいのはどれか。

- (1) 時速4km
- (2) 時速4.5km
- (3) 時速6km
- (4) 時速7.5km
- (5) 時速8km

[No.4 5] ある牧場では、牛1頭につき毎日1kg ずつの飼料が必要であり、現在飼っている牛のちょうど何日分かの飼料の在庫がある。いま、もし牛の数が20頭減ると、20日遅く飼料がなくなり、もし20頭増えると、10日早く飼料がなくなる。現在飼っている牛の頭数として、正しいのはどれか。

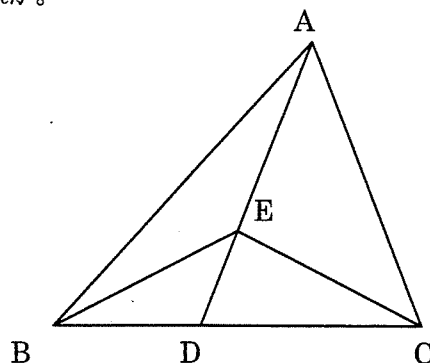
- (1) 40頭
- (2) 45頭
- (3) 50頭
- (4) 55頭
- (5) 60頭

[No.4 6] 数字1、2、3、4と書かれた箱がそれぞれ1箱ずつ、数字3、4、5、6と書かれた玉がそれぞれ1個ずつある。4つの箱に、玉をそれぞれ1個ずつ入れるとき、すべての箱で玉に書かれた数字が箱に書かれた数字より大きくなる確率として、正しいのはどれか。

- (1)  $\frac{1}{4}$
- (2)  $\frac{7}{24}$
- (3)  $\frac{1}{3}$
- (4)  $\frac{3}{8}$
- (5)  $\frac{5}{12}$

[No.47] 次の図のように、三角形ABCの辺BC上に点Dがあり、 $BD:DC=2:3$ 、線分AD上に点Eがあり、 $AE:ED=2:1$ である。このとき、三角形ABEと三角形BCEと三角形CAEの面積比として、正しいのはどれか。

- (1) 3 : 4 : 5
- (2) 4 : 5 : 6
- (3) 4 : 6 : 7
- (4) 5 : 6 : 7
- (5) 5 : 7 : 8

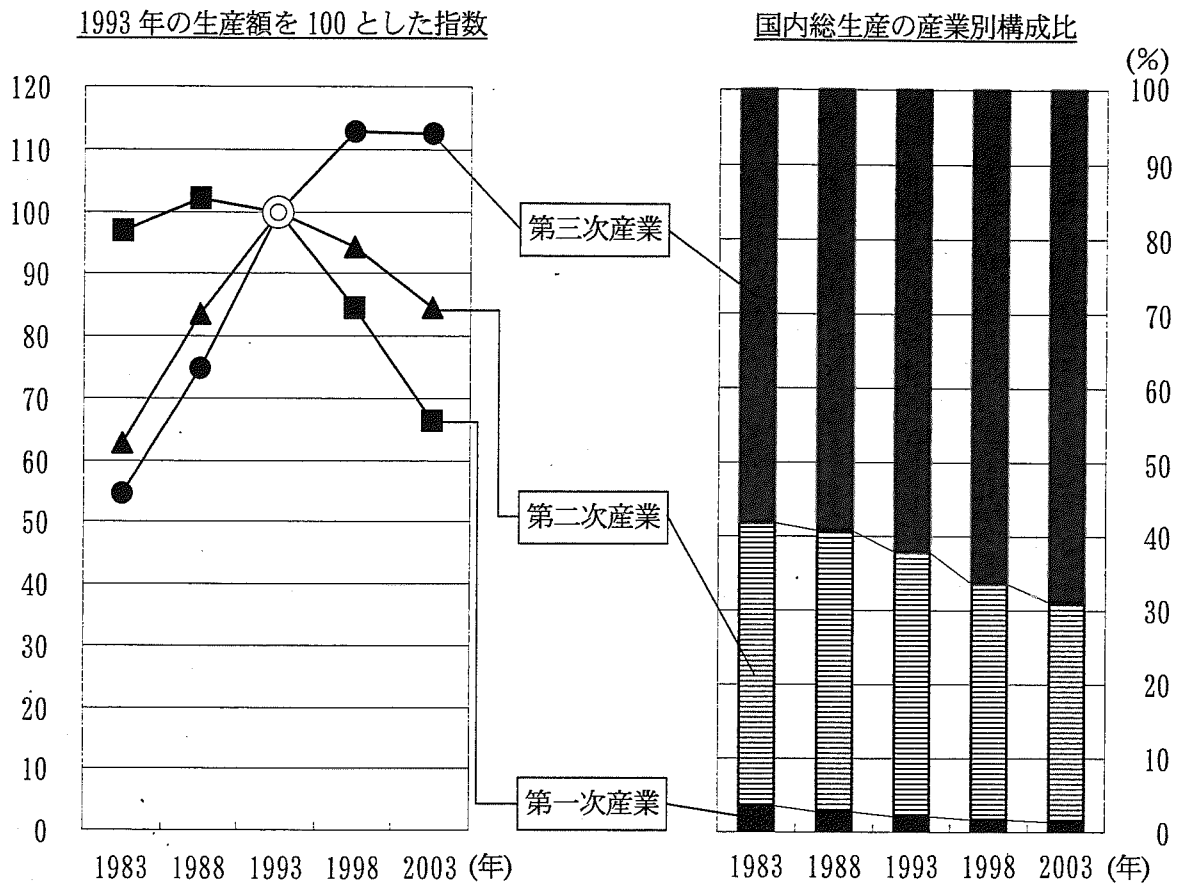


[No.48] 濃度の分からない食塩水がある。そこから100gをコップに取り分け、残りを火にかけて水分を蒸発させたところ7%の食塩水が300gできた。できた食塩水にコップに取り分けておいた食塩水を入れてよくかき混ぜてから、再度火にかけて水分を蒸発させたところ9%の食塩水が250gできた。このとき、もとの食塩水の重さとして正しいのはどれか。

- (1) 1000 g
- (2) 1200 g
- (3) 1500 g
- (4) 1800 g
- (5) 2250 g



[No.4 9] 次の図は、国内総生産をもとに産業構造の変化を概観したものである。これらの図から正しくいえるのはどれか。



(注) いずれも名目ベースである。

- (1) 1983年の第二次産業の生産額は、2003年のその約半分である。
- (2) 1983年から2003年にかけて、第三次産業の生産額は5%以上増加しつづけている。
- (3) 1993年から1998年にかけて生産額が最も減少したのは、第一次産業である。
- (4) 1998年の第一次産業の生産額は、2003年の第二次産業のそれとほぼ等しい。
- (5) 図中の年で国内総生産が2番目に小さいのは、1988年である。

[No.50] 次の表は、各国の18歳～24歳の青年に次の質問をし、その回答をまとめたものである。  
この表から正しくいえるのはどれか。

(質問) あなたは、年老いた親を養うことについてどのように思いますか。  
この中からあなたの考えに近いものを1つだけ選んでください。

	日本		韓国		アメリカ		イギリス	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
回答者数	538	552	526	476	505	506	488	524
どんなことをしてでも親を養う (%)	27.9	28.6	42.2	27.5	60.8	66.2	64.3	67.6
自分の生活力に応じて親を養う (%)	66.9	67.4	54.2	67.0	30.1	29.1	27.3	25.2
親自身の力や社会保障にまかせる (%)	3.3	2.4	1.7	4.2	2.4	2.4	4.3	5.7
わからない・無回答 (%)	1.9	1.6	1.9	1.3	6.7	2.3	4.1	1.5

- (1) 「どんなことをしてでも親を養う」と回答した男性と女性の人数の差が最も大きい国は、イギリスである。
- (2) 「どんなことをしてでも親を養う」と回答した人数が最も多い国は、アメリカである。
- (3) 「どんなことをしてでも親を養う」と回答した日本の男性の人数は、表中の4国で「親自身の力や社会保障にまかせる」と回答した人数の合計より少ない。
- (4) 「自分の生活力に応じて親を養う」と回答した人数は、日本とイギリスで400以上の差がある。
- (5) 表中の4国で「親自身の力や社会保障にまかせる」と回答した人数の国別の平均は、30以下である。

- [No.2 6] M. Csikszentmihalyi 「Flow: The Psychology of Optimal Experience」
- [No.2 7] H. Goodall 「Big Bangs: The Story of Five Discoveries that changed Musical History」
- [No.2 8] 伊藤 幹治 「贈答の日本文化」
- [No.2 9] 山口 真美 「赤ちゃんは世界をどう見ているのか」
- [No.3 0] 森 博嗣 「科学的とはどういう意味か」
- [No.3 1] 柏木 博 「デザインの教科書」
- [No.3 2] 柴田 順二 「球体のはなし」
- [No.3 3] 久島 茂 「はかり方の日本語」

# 警察官 (I 類) 国語試験問題

【注意】

平成24年9月17日(月)実施

- 1 試験時間は20分です。
- 2 くずし字や乱雑な字は採点の対象とならないので、楷書で丁寧に記入してください。  
また、旧字体や略字は、誤答となります。
- 3 試験終了後、この問題用紙は持ち帰ることができます。

- 1 次の( )内の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(30問)

- (1) スープの(灰汁)を取る
- (2) (淑)やかな女性
- (3) (旗幟)を鮮明にする
- (4) (屏風)を立てる
- (5) (余暇)を楽しむ
- (6) 堤防に(土囊)を積む
- (7) 理に(適)っている
- (8) (艱難)汝を玉にす
- (9) (狞猛)な犬
- (10) (顎紐)をかける
- (11) (燦然)と輝く王冠
- (12) (蟠)りがとける
- (13) (螺旋)階段
- (14) 地下(足袋)
- (15) (芳醇)なワイン
- (16) 要点を(攔)む
- (17) (版図)を広げる
- (18) (市井)の人
- (19) 海峡を(跨)ぐ橋
- (20) 果実を(压榨)する
- (21) (天秤)に掛ける
- (22) コーヒーを(焙煎)する
- (23) 壁に(凭)れる
- (24) (逞)しい食欲
- (25) (控訴)を棄却した
- (26) (翻訳)書を読む
- (27) (脇役)を演じる
- (28) (賑)やかな町
- (29) (雨曝)しの自転車
- (30) (辻褄)が合う

- 2 次の( )内のひらがなを漢字で書きなさい。(30問)

- (1) 辞典の(かんしゅう)者
- (2) 秋の(みかく)を満喫する
- (3) (しゅくん)賞
- (4) (どくそうてき)な研究
- (5) (けんじゅう)訓練
- (6) (しんじゅ)のネックレス
- (7) (げんか)償却
- (8) 文明の(りき)
- (9) (ひがた)で貝を採る
- (10) 質問に(もくひ)する
- (11) (さんび)両論
- (12) 薬品を(にゅうばち)で混ぜ合わせる
- (13) (みみせん)をする
- (14) 前線が(ていたい)する
- (15) 当地に1か月(とうりゅう)する
- (16) (ばんきょく)した山道
- (17) 道路の(えんしん)拡張工事
- (18) カレーに(こうしんりょう)を入れる
- (19) なめらかな(したざわ)り
- (20) 協会の設立を(ていしょう)する
- (21) 鐘の音が(きょうめい)する
- (22) (きんぱく)した状況
- (23) (まっちゃ)を飲む
- (24) (はちみつ)をなめる
- (25) ケンカの(ちゅうさい)に入る
- (26) 植物の(せんい)細胞
- (27) 相互(ふじょ)
- (28) 犯行現場に(けっこん)が残る
- (29) 仮名を漢字に(へんかん)する
- (30) (すごうで)の部長

平成24年度 警視庁男性警察官第2回(I・II・III類)及び女性警察官(II・III類)採用試験

第1次試験 教養試験

正 答

試験実施日 平成24年9月17日(月)

試験区分 男性警察官(I類)

正答の掲載期間 9月19日(水)から9月25日(火)まで

※この正答は、警視庁情報公開センター及び都庁都民情報ルームでも閲覧することができます。

I類 教養試験 正答 五枝択一式・50題解答・2時間

1 は問題番号、(1)は正答の番号を表す。

1 (1)	2 (4)	3 (3)	4 (5)	5 (1)	6 (3)	7 (4)	8 (5)	9 (3)	10 (4)
11 (5)	12 (3)	13 (5)	14 (2)	15 (3)	16 (1)	17 (1)	18 (3)	19 (2)	20 (5)
21 (1)	22 (2)	23 (1)	24 (4)	25 (1)	26 (1)	27 (2)	28 (5)	29 (4)	30 (2)
31 (3)	32 (4)	33 (3)	34 (5)	35 (4)	36 (5)	37 (2)	38 (5)	39 (2)	40 (5)
41 (4)	42 (2)	43 (3)	44 (3)	45 (5)	46 (3)	47 (2)	48 (3)	49 (5)	50 (4)